

法人名称 (法人番号)	
----------------	--

通信制

※ 提出期限:平成29年4月17日(月)

学校名 (学校番号)		担当者名 (連絡先: TEL)	
---------------	--	--------------------	--

平成28年度大阪府私立高等学校等授業料支援補助金実績報告に係る住民税の世帯課税所得別調査

学年	平成28年度支援補助金実績報告額[確定額]			左欄の世帯課税所得別の内訳		
	補助単 価 区 分	補助事業実 施 生 徒 数	補 助 事 業 実 績 額	課 税 所 得 区	補助事業実 施 生 徒 数	補 助 事 業 実 績 額
1 年	A			生活保護 非課税又は所得割0円 (年収めやす250万円未満)		
	B			所得割額: 51,300円未満 (年収めやす350万円未満)		
	C			所得割額: 154,500円未満 (年収めやす590万円未満)		
	D			—	—	—
	計	0	0	計	0	0
2 年	A			生活保護 非課税又は所得割0円 (年収めやす250万円未満)		
	B			所得割額: 51,300円未満 (年収めやす350万円未満)		
	C1			所得割額: 154,500円未満 (年収めやす590万円未満)		
	C2			所得割額: 162,900円未満 (年収めやす610万円未満)		
	D			—	—	—
計	0	0	計	0	0	
3 年	A			生活保護 非課税又は所得割0円 (年収めやす250万円未満)		
	B			所得割額: 51,300円未満 (年収めやす350万円未満)		
	C1			所得割額: 154,500円未満 (年収めやす590万円未満)		
	C2			所得割額: 162,900円未満 (年収めやす610万円未満)		
	D			—	—	—
計	0	0	計	0	0	
合 計	A	0	0	生活保護 非課税又は所得割0円 (年収めやす250万円未満)	0	0
	B	0	0	所得割額: 51,300円未満 (年収めやす350万円未満)	0	0
	C	0	0	所得割額: 154,500円未満または162,900円未満 (年収めやす590万円または610万円未満)	0	0
	D	0	0	—	—	—
	計	0	0	計	0	0

(記載にあたっての注意事項)

- 注1:「平成28年度支援補助金実績報告額[確定額]」の欄における「補助事業実施生徒数」欄及び「補助事業実績額」欄は、「2-1 授業料支援補助対象経費 集計表」の実績額(G)の「生徒数」「補助額」と一致するように記入してください。
- 注2:「2-1 授業料支援補助対象経費 集計表①②③」の対象生徒については、すべて3年生に合算してください。
- 注3:「2-1 授業料支援補助対象経費 集計表④」において、1年生でC1・C2ランクに該当する生徒がいる場合は、Cランクに合算してください。
- 注4:「2-1 授業料支援補助対象経費 集計表⑤」において、2・3年生でCランクに該当する生徒がいる場合は、C1ランクに合算してください。
- 注5:「左欄の世帯課税所得別の内訳」の課税所得区分については、1年間のうち最長となるランクに記入してください。
 ●例:平成28年4月～6月…Bランク、平成28年7月～10月…Cランク、平成28年11月～平成29年3月…Aランク (B⇒C⇒A)
 説明…「2-1 授業料支援補助対象経費 集計表」は、「2-2 授業料支援補助対象経費 算定表」の前年度所得区分のランクをもとに集計されています。
 集計表はCランクに集計されているため、「世帯課税所得別の内訳」の欄では、最長期間のAランクに記入してください。
- 注6:「2-1 授業料支援補助対象経費 集計表」において、Dランクに該当する生徒は、「左欄の世帯課税所得別の内訳」の課税所得区分については、補助単価区分がD区分に該当することとなったその前の所得区分AからCのいずれかの区分に分類して記入してください。
 ●例:平成28年4月～6月…Bランク、平成28年7月～平成29年3月…Dランク (B⇒D)
 説明…「左欄の世帯課税所得別の内訳」の欄ではBランクに記入してください。

法人名称 (法人番号)	
----------------	--

通信制

※ 提出期限:平成29年4月17日(月)

学校名 (学校番号)		担当者名 (連絡先: TEL)	
---------------	--	--------------------	--

平成28年度大阪府私立高等学校等授業料支援補助金実績報告に係る住民税の世帯課税所得別調査

学年	平成28年度支援補助金実績報告額[確定額]			左欄の世帯課税所得別の内訳		
	補助単 価 区 分	補助事業実 施 生 徒 数	補 助 事 業 実 績 額	課 税 所 得 区	補助事業実 施 生 徒 数	補 助 事 業 実 績 額
1 年	A			生活保護 非課税又は所得割0円 (年収めやす250万円未満)		
	B			所得割額: 51,300円未満 (年収めやす350万円未満)		
	C			所得割額: 154,500円未満 (年収めやす590万円未満)		
	D			—	—	—
	計	0	0	計	0	0
2 年	A			生活保護 非課税又は所得割0円 (年収めやす250万円未満)		
	B			所得割額: 51,300円未満 (年収めやす350万円未満)		
	C1			所得割額: 154,500円未満 (年収めやす590万円未満)		
	C2			所得割額: 162,900円未満 (年収めやす610万円未満)		
	D			—	—	—
計	0	0	計	0	0	
3 年	A			生活保護 非課税又は所得割0円 (年収めやす250万円未満)		
	B			所得割額: 51,300円未満 (年収めやす350万円未満)		
	C1			所得割額: 154,500円未満 (年収めやす590万円未満)		
	C2			所得割額: 162,900円未満 (年収めやす610万円未満)		
	D			—	—	—
計	0	0	計	0	0	
合 計	A	0	0	生活保護 非課税又は所得割0円 (年収めやす250万円未満)	0	0
	B	0	0	所得割額: 51,300円未満 (年収めやす350万円未満)	0	0
	C	0	0	所得割額: 154,500円未満または162,900円未満 (年収めやす590万円または610万円未満)	0	0
	D	0	0	—	—	—
	計	0	0	計	0	0

(記載にあたっての注意事項)

- 注1:「平成28年度支援補助金実績報告額[確定額]」の欄における「補助事業実施生徒数」欄及び「補助事業実績額」欄は、「2-1 授業料支援補助対象経費 集計表」の実績額(G)の「生徒数」「補助額」と一致するように記入してください。
- 注2:「2-1 授業料支援補助対象経費 集計表①②③」の対象生徒については、すべて3年生に合算してください。
- 注3:「2-1 授業料支援補助対象経費 集計表④」において、1年生でC1・C2ランクに該当する生徒がいる場合は、Cランクに合算してください。
- 注4:「2-1 授業料支援補助対象経費 集計表⑤」において、2・3年生でCランクに該当する生徒がいる場合は、C1ランクに合算してください。
- 注5:「左欄の世帯課税所得別の内訳」の課税所得区分については、1年間のうち最長となるランクに記入してください。
 ●例:平成28年4月～6月…Bランク、平成28年7月～10月…Cランク、平成28年11月～平成29年3月…Aランク (B⇒C⇒A)
 説明…「2-1 授業料支援補助対象経費 集計表」は、「2-2 授業料支援補助対象経費 算定表」の前年度所得区分のランクをもとに集計されています。
 集計表はCランクに集計されているため、「世帯課税所得別の内訳」の欄では、最長期間のAランクに記入してください。
- 注6:「2-1 授業料支援補助対象経費 集計表」において、Dランクに該当する生徒は、「左欄の世帯課税所得別の内訳」の課税所得区分については、補助単価区分がD区分に該当することとなったその前の所得区分AからCのいずれかの区分に分類して記入してください。
 ●例:平成28年4月～6月…Bランク、平成28年7月～平成29年3月…Dランク (B⇒D)
 説明…「左欄の世帯課税所得別の内訳」の欄ではBランクに記入してください。